

[004]決断科学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1913970>

出版情報：決断科学. 4, 2018-03-23. 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター
バージョン：
権利関係：



編集後記

須藤竜之介

ついに4号が発刊となりました。これもひとえに、毎号魅力的な論文を寄稿くださる執筆者の方々、そして忙しさの合間をぬって編集作業を行ってくださるスタッフのみなさまのおかげです。ありがとうございます。第2号から編集メンバーとして関わらせていただき、ついに自分が編集後記を書く時がやってきました。感慨深い。しかも、「4」という数字は個人的にはなかなか縁起が良い。バスケットボールならキャプテン、野球なら強打者、サッカーなら本田圭佑といったスポーツにまつわる好イメージがあり、そして自分の高校時代の背番号のひとつでもあります。そんな所縁ある数字の編集後記担当になるとは何とも運が良いなんて思ったり。

さて毎号進化を重ねている雑誌決断科学ですが、今号から大きくリニューアルしております。お気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、まず横書きになりました。横書きです。これで英語の投稿もばっちりです。そして査読論文をはじめとする新たな投稿先の部門が設けられました。プログラム開始から4年目ということもあって、今号ではこれまで以上に具体的な活動内容や成果報告に触れることができ読み応えがあると思います。雑誌のコンテンツについては、今後も試行錯誤を重ねながら新たな試みを野心的に取り入れて行きたいと思います。

決断科学での活動は、社会的貢献や意義など大きい一方で、論文のような成果物にする難しさが少なからずあると思います。学際的な研究についても同様で、本誌はそういった先進的な取り組みの受け皿として、まずは

プログラムの成果を社会に発信する。そして最終的には、外部からも学際的、社会実装型の研究の最先端分野として、盛んに投稿してもらえるような雑誌にしていけたらと思う次第です。

いよいよ決断科学プログラムも折り返しから終わりへと向かいつつあります。社会に出ていく卒業生も増えてきました。次号から編集チームの二大巨頭であった角さんと久保さんが抜け、新チームとして始動していきます。お二人のこれまでの仕事に負けないよう頑張っていきます。角さん、久保さん、本当にお疲れさまでした。次号では執筆者としての投稿、お待ちしております。そういえば、スター・ウォーズ エピソード4の副題は“A NEW HOPE”でした。この4号が今後の決断科学にとっての新たな希望とならんことを。